森と湖のまつり（1958）

メディア 映画
ジャンル ロマンス　ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 113分
初公開日 1958/11/26

【解説】
武田泰淳の同名小説を「知と愛の出発」の植草圭之助が脚本化し「大菩薩峠」の内田吐夢が監督。撮影は「希望の乙女」の西川庄衛、音楽は「東京午前三時」の小杉太一郎が担当した。「希望の乙女」の高倉健と「フランキーの僕は三人前」の香川京子が共演し、北海道を舞台としたアイヌ青年の恋と葛藤を描く。
画家の佐伯雪子は、アイヌ研究家で大学教授の池博士に連れられ北海道を訪れた。雪子はひょんなことからアイヌ娘のミツと知り合うが、彼女はビヤッキーと呼ばれるアイヌの青年・風森一太郎の姉だった。ミツはアイヌだったため恋に破れたことがあり、純血のアイヌであることに誇りを持つ一太郎は、アイヌ民族のために闘うことを決意していた。一太郎を愛するアイヌの千木鶴子が営む酒場に、アイヌを嫌う大岩老人と息子の猛、そして川口館主人がやってきた。大岩老人はアイヌであるにも関わらず、息子にもその事実を告げず、日本人として生活していたのだった。やがて一太郎と大岩老人たちは衝突するようになり…。

【クレジット】
監督 内田吐夢
製作 大川博
企画 坪井与
岡田寿之
植木照男
原作 武田泰淳　「森と湖のまつり」
脚本 植草圭之助
撮影 西川庄衛
美術 森幹男
編集 祖田冨美夫
音楽 小杉太一郎
助監督 相野田悟
太田浩児
出演 高倉健
香川京子
三国連太郎
中原ひとみ
藤里まゆみ
加藤嘉
薄田研二
宇佐美淳也

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

河野秋武
北沢彪
花沢徳衛
佐々木孝丸
山本麟一
立花良文
菅沼正
戸田春子
風見章子
関山耕司
滝島孝二
今成平九郎
有馬稲子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.